

あなたと共にいることを、

世界中の誰もが反対し、批判するはずだ。

わたしを心配するからこそ、

誰もがわたしの話に耳を傾けないだろう。

それでも文、

わたしはあなたのそばにいたい——。

『神様のピオトープ』が話題！

実力派作家が遺憾なく本領を発揮した、息をのむ傑作小説

# 流浪の月 風良ゆう

東京創元社

愛ではない。  
けれどそばにいたい。